

車両の一部のドアが開かなかった事象について（呉線）

2026年2月10日、呉線 安登駅で車両の一部のドアが開かなかった事象が発生しました。
ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2026年2月10日（火）20時03分

2 発生場所

呉線 安登駅

3 列車名

上り 普通列車（ワンマン列車） 2両編成

広駅（19時47分）発 安浦駅（20時09分）着

ご乗車のお客様：約25名

4 概 況

上記列車にご乗車されていたお客様より「安登駅で前から2両目のドアが開かず、降車することができなかった」と次駅の安浦駅でご申告をいただきました。

確認したところ、安登駅で進行方向左側の前から1両目真ん中のドアと2両目全てのドアが開いていなかったことが判明しました。

※お客様にお怪我はありません。

※安登駅で降車できなかったお客様は7名おられ、次駅の安浦駅で下り列車にお乗り換えいただくようご案内しました。乗車できなかったお客様はおられません。

5 列車影響

当該列車は安浦駅到着後、車両の確認をおこなったため10分程度の遅れが発生しました。

6 発生経緯

運転士が車両のドア開閉位置を指示するスイッチを誤って操作したためです。